

標題音楽 組曲「展覧会の絵」を聴こう！

作曲者 ムソルグスキー（ロシア） / 編曲者 ラヴェル（フランス）

No. 3

年 組 番 氏名

1 これまでの学習をふまえて、組曲「展覧会の絵」について批評文を書こう！

組曲『展覧会の絵』の中から、あなたが気に入った絵画の音楽を選び、そのよさや魅力を紹介しましょう。音楽の特徴や曲想（聴き取ったことや感じ取ったことなど）を知覚・感受し、自分の言葉でよさや魅力を具体的に書きましょう。そして、できるだけ多くの人と意見交流し、さまざまな感じ方があることを発見しましょう。

組曲『展覧会の絵』より

「プロムナード」「グノーム（小人）」「卵の殻を付けたひなの踊り」「カタコンブ」
「バーバ・ヤーガの小屋」「キエフの大門」

私が気に入った絵画や音楽は、「」です。

◆なぜならば・・・

ヒント：絵画の印象と音楽について、よさや魅力を具体的に文章で書いてみよう。

音楽の特徴（音色・リズム・速度・旋律・テクスチャ・強弱・形式・構成など）と曲想との関わりなど

2 友人の意見を聞いて

◆新たな発見や分かったこと、共感したこと、自分とは違う意見だな…と思うことをまとめてみよう！

3 まとめ

この学習を通して、標題音楽のよさや魅力が分かりましたか？ よく分かった ・ まあまあ ・ 少し